



令和6年5月23日(木)

東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第8号

いよいよ週末は郡中体です。躍動！東彼杵中

21日(火)6校時に郡中体の「選手激励会」を体育館で実施しました。競技ごとに入場した後、選手代表がそれぞれに力強い決意の言葉を述べてくれました。どの競技も今までお世話になった指導者、顧問、そして保護者の皆さんへの感謝を忘れずに、今できる精一杯の力を出し尽くしてきますと宣言してくれました。その決意を聴いて、今年は何だか例年以上に結果を出してくれるのではと期待せざるを得ませんでした。校長としては、何とか東彼杵中に3本の優勝旗をと期待しているところですが、選手全員が怪我無く、今までの成果を発揮してくれれば言うことはありません。激励の言葉で述べましたが心を落ち着けて自分のプレーに専念し力を発揮してほしいものです。最後に戦うのは、相手である前に「弱い気持ちになる自分」です。



1年生 SC村山先生による「心の授業」を実施



5月22日に1年生の学活の時間に本校SCの村山晶代先生に「心の授業」を実施していただきました。よくある学校での出来事を題材に、別の考えをした場合に、結果はどうなるかを予想したりと、人間関係のトラブルを様々な視点からとらえようとする題材でした。

生徒たちは熱心に村山先生の話聞き、友人と対話しながら、一生懸命授業に取り組んでいました。

先日実施した「いじめ予防教室」をはじめ、これからも教員以外の様々な人材を活用し、生徒の心を育てていきたいと思ひます。



好奇心を育む



ウォルト・ディズニーの名言に「アイディアは好奇心から生まれる」といった言葉があります。社会科の清田先生の授業を観察させていただいた時に、生徒の好奇心をくすぐる取組をされていました。日本各地の名産をアイマスクをして、生徒が当てるといった授業です。ずばり正解した生徒の笑顔が印象的でした。これからの時代、知識だけではなく、好奇心や想像力が大事だと改めて、考えさせられる授業でした。



東彼杵中 学校教育目標

心豊かでたくましく、主体的に学ぶ生徒の育成